



# 槻木小だより

◆ 「早寝・早起き・朝ご飯」で元気な毎日！ ◆

令和2年8月7日 第10号



## 元気に夏休みを過ごせますように



本日の終業式で、48日間の第1学期を無事に終えました。保護者の皆様には、臨時休業期間中も含め、1学期間、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。皆様のご支援のおかげで、子供たちは1学期の学習や生活をしっかり頑張ることができました。お子さんの頑張りをどうぞほめてあげてください。

年度当初の予定では、1学期の授業日は1年生が69日、2年生以上が70日でしたので、今年度の授業日は例年の7割弱ほどになりました。以前にもお知らせしておりましたが、1学期の授業日が短くなったため、通知表の配付は2学期の終業式（12月25日）になります。また、各学年の指導内容につきましては、夏休みや冬休み期間の短縮や学校行事の見直しを図り精選したことにより、各教科の授業時数が確保できましたので、学年末までには履修できる見通しです。

明日からの夏休みは12日間と例年より短くなりますが、安全に楽しく過ごすことができるよう学校で指導しました。ご家庭でも配付した「夏休みのくらし」等を活用してお声掛けいただきますようお願いいたします。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

### 終業式『校長先生のお話』～話の主な内容(抜粋)

終業式は、体育館での密を避けるため、低・中・高学年ごとに時間を変えてそれぞれ行いました。式では、「校長先生の話」、「各学年の児童代表のこぼし(1学期頑張ったことの発表)」、「夏休みのくらし」についての指導などがありました。「校長先生の話」の主な内容は次のとおりです。

今年の1学期は、世界的に流行した新型コロナウイルスのために、2ヶ月も学校がお休みになっていました。しかし、休みのときも、担任の先生から出された課題に取り組んだり、自分で考えて運動や勉強を頑張ったりしたおかげで、6月から始まった学校生活では、みんな元気に仲良くすごし、マスク越しですが、たくさんの笑顔を見ることができました。校長先生はとてもうれしく思いました。

今日で1学期は終わりです。ここで、槻木小の合い言葉である、「えがお」について振り返ってみましょう。えがおの「え」は、エネルギーを蓄えるの「え」です。早寝・早起き・朝ご飯の実践です。1学期の間、毎日できた人は心の中で手を挙げてください。

えがおの「が」は頑張るの「が」です。それぞれの学級の目標や、1学期のめあてや自分の目標などがあったと思います。それらに向けて、頑張ることができましたか？できたという人は心の中で手を挙げてください。えがおの「お」は、おもいやりの「お」です。お友達に優しくできましたか？意地悪はしませんでしたか？仲良くできたでしょうか？できたよ、という人は心の中で手を挙げてください。3つとも手を挙げられた人がほとんどだと思いますが、手が挙げられなかったことについては、2学期に頑張ってもらいたいと思います。

よく、頑張れ頑張れと言われますが、どのように頑張ったらよいのでしょうか。それは、心を変えるだけでいいのです。自分で決めたことをちゃんとやろうと、決意することです。自分の心を変えられるのは、みなさん自身です。すべてはそこから始まります。「心」が一番大切なのです。心が変われば行動が変わっていきます。楽天イーグルスの監督だった野村克也氏は「心が変われば態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。運命が変われば人生が変わる。」と言っています。よい人生を送るためには、良い習慣づくりが必要です。

### 「かもめーる」の配付について

地域貢献支援事業として、町内の郵便局から児童一人あたり3枚の「かもめーる」をいただきました。3枚のうち1枚は、柴田郵便局に『夏休みの楽しかったこと』を書いて送っていただきたいとのことです。夏休み明けに届いた手紙のコンクールを行うとのことです。詳細は、はがきと一緒に添付されている案内文でご確認ください。

万一事故などが起きた場合には、学校56-1029までご連絡をお願いします。

閉庁時や夜間緊急の場合は、080-1857-5017(教頭)までご連絡ください。